

作成日 2013年5月1日

## 製品安全データシート

### 1. 化学物質等及び会社情報

化学物質等の名称	ポリオキシンド、Polyoxin D
製造者会社名	科研製薬株式会社
製造者住所	東京都文京区本駒込二丁目 28-8
製造者電話番号	03-5977-5032
製造者緊急時の電話番号	03-5977-5032
製造者 FAX 番号	03-5977-5136
製造者メールアドレス	ag_rd@kaken.co.jp
推奨用途及び使用上の制限	分析用標準試薬

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS 分類

物理化学的危険性	分類できない
健康に対する有害性	分類できない
環境に対する有害性	分類できない

#### ラベル要素

絵表示又はシンボル	なし
注意喚起語	なし
危険有害性情報	なし
注意書き	なし

### 3. 組成及び成分情報

#### 化学物質

化学名(IUPAC 名)	5-(2-amino-5-0-carbamoyl-2-deoxy-L-xylonamido)-1-(5-carboxy-1, 2, 3, 4-tetrahydro-2, 4-dioxypyrimidin-1-yl)-1, 5-dideoxy-β-D-allofuranuronic acid	
CAS 番号:	22976-86-9	EC 番号: -
濃度	99.4%	
分子式	C <sub>17</sub> H <sub>23</sub> N <sub>5</sub> O <sub>14</sub>	
分子量	521.39	

### 4. 応急措置

吸入した場合	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合	汚染された衣服を脱がせる。直ちに石鹸と水で皮膚を洗う。
眼に入った場合	直ちに大量の水で少なくとも 15 分間、注意深く洗うこと。 次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
飲み込んだ場合	直ちに口をすすぎ、水を飲ませる。意識がある場合は、吐かせる。被災者が意識を喪失している場合は、何も与えてはならない。直ちに医師に連絡すること。

予想される急性症状及び遅発性症状                      データなし

最も重要な兆候及び症状 データなし  
応急措置をする者の保護 データなし  
医師に対する特別注意事項 推奨事項は特にない。

#### 5. 火災時の措置

消火剤 水噴霧、泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス  
使ってはならない消火剤 水  
特有の危険有害性 火災により、毒性ガス (CO, CO<sub>2</sub>, NO<sub>x</sub>) が生成されることがある。  
特有の消火方法 風上に留まり、ヒュームを避ける。消火に用いた水が下水管及び水源に侵入しないようにする。  
消火を行う者の保護 適切な空気呼吸器、防護服（耐熱性）を着用する。

#### 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急措置  
『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。密閉された場所に立入る前に換気する。  
環境に対する注意事項  
土壌または水路に放出してはならない。  
封じ込め及び浄化の方法及び機材  
粒子フィルター付き粉じん用特別真空掃除機で粉末を収集するか、または密閉容器に慎重に掃き入れる。

#### 7. 取扱い及び保管上の注意

技術的対策 『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。  
局所排気・全体換気 『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気、全体換気を行う。  
取扱い  
安全取扱い注意事項 適切な換気及び/または呼吸装置なしで、閉ざされた空間で使用してはならない。十分に換気すること。粉じんを発生させるような取扱いを避けること。粉じんの吸入を避けること。皮膚及び目との接触を避けること。取扱い後はよく手を洗うこと。  
接触回避 『10. 安定性及び反応性』を参照。  
技術的対策 特別に技術的対策は必要としない。  
混触危険物質 『10. 安定性及び反応性』を参照。  
保管  
保管条件 容器を密閉して換気のよい冷乾所にて保存すること。施錠して保管すること。熱、火花、裸火のような着火源から離して保管すること。直射日光や火気を避けること。

容器包装材料 データなし

### 8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度 未設定。

許容濃度 (ばく露限界値、生物学的ばく露指標)

日本産衛学会 未設定

設備対策 この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。ばく露を防止するため、装置の密閉化又は局所排気装置を設置すること。

### 保護具

呼吸器の保護具： 粉じんマスク／呼吸器保護具を着用すること。

手の保護具： ゴムまたはプラスチック保護手袋を着用すること。

眼の保護具： ゴーグルまたは顔面シールドを着用すること。

皮膚及び身体の保護具： 適切な保護衣を着用すること。

衛生対策 皮膚が汚染された場合は、直ちに洗うこと。汚染された衣服は直ちに脱ぐ。使用中に飲食または喫煙してはならない。各作業シフトの終了時には、飲食、喫煙及びトイレ使用前に洗うこと。

### 9. 物理的及び化学的性質

形状 粉末  
 色 白色  
 物理的状态 固体  
 臭い データなし  
 pH 3.5 (3.54%)  
 融点・凝固点 >180℃  
 沸点、初留点及び沸騰範囲 データなし  
 引火点 データなし  
 自然発火温度 データなし  
 燃焼性 (固体、ガス) データなし  
 爆発範囲 データなし  
 蒸気圧 < 133 Pa (20, 30, 40℃)  
 蒸気密度 データなし  
 蒸発速度 データなし  
 (酢酸ブチル=1)  
 比重 (密度) データなし  
 溶解度 水 3.54 (30℃)  
 オクタノール/水分配係数 データなし  
 分解温度 > 180℃  
 粘度 データなし  
 粉じん爆発下限濃度 データなし  
 最小発火エネルギー データなし  
 体積抵抗率(導電率) データなし

## 10. 安定性及び反応性

安定性	法規制に従った保管及び取扱においては安定と考えられる。
危険有害反応可能性	本製品に関連する特定の反応危険性はない。
避けるべき条件	高温または直射日光を避ける。
混触危険物質	データなし
危険有害な分解生成物	火災によって、一酸化炭素 (CO)、二酸化炭素 (CO <sub>2</sub> )、窒素ガス (NO <sub>x</sub> )を発生するおそれがある。

## 11. 有害性情報

急性毒性	
経口	データなし
経皮	データなし
吸入 (粉じん)	データなし
皮膚腐食性・刺激性	データなし
眼に対する重篤な損傷・刺激性	データなし
呼吸器感受性又は皮膚感受性	データなし
生殖細胞変異原性	データなし
発がん性	データなし
生殖毒性	データなし
特定標的臓器・全身毒性 (単回ばく露)	データなし
特定標的臓器・全身毒性 (反復ばく露)	データなし
吸引性呼吸器有害性	データなし

## 12. 環境影響情報

水生環境急性有害性	データなし
水生環境慢性有害性	データなし

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	廃棄においては、関連法規並びに地方自治体の基準に従うこと。
汚染容器及び包装	容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規並びに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去すること。

## 14. 輸送上の注意

国際規制	
海上規制情報	該当しない
航空規制情報	該当しない
UNNo.	該当しない
国内規制	
陸上規制情報	該当しない
海上規制情報	該当しない
航空規制情報	該当しない

### 特別安全対策

食品や飼料と一緒に輸送してはならない。

輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。重量物を上積みしない。

#### 15. 適用法令

情報なし

#### 16. その他の情報

第一版

作成日 2013年5月1日

免責

本MSDSは、作成時に入手可能な情報を記載しておりますが、すべての情報を網羅しているものではありません。新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。記載内容は安全な取扱いのための情報提供を目的としており、化学物質の安全性の指標としてのみご使用ください。当該化学物質の取り扱い上のいかなる保証をなすものではありません。また、注意事項は通常のとおり対象にしておりますので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。